

★2018年9月下旬発行予定！／成山堂書店

★地球の歴史を探るワンダーな学問！？
魅力ある鉱物科学への誘いです。



緑色ひすい（本書4章より）

日本の国石「ひすい」

―バラエティに富んだ鉱物の国―（仮称）

一般社団法人 日本鉱物科学会 監修／土山 明 編著
A5判・224頁(フルカラー)・予価2,600円

<著者紹介> 敬称略・順不同

1章、2章、3章：土山 明（京都大学）

4章：宮島 宏（糸魚川フォッサマグナミュージアム）、辻森 樹（東北大学）

5章：下林典正（京都大学）、土谷信高（岩手大学）、豊 遥秋（元産業技術総合研究所）、

長瀬敏郎（東北大学）、坂野靖行（産業技術総合研究所）

6章、7章：宮脇律郎（国立科学博物館）、鈴木正哉（産業技術総合研究所）、西本昌司（名古屋市科学館）

<内 容>

★鉱物に魅せられた気鋭の研究者たちが、国石「ひすい」選定に至る経緯、過程から日本で見られる様々な鉱物についてのサイエンスを語る。ひすいのみならず、水晶、輝安鉱、自然金、花崗岩など日本を代表するバラエティに富んだ鉱物たちの様々な魅力に迫る。

<目 次>

第1章 日本の「国石」を決める

「国石」とは／「国石」は「水晶」であるとの説／なぜ「国石」を選定するのか？／「国石」の条件／選定方法／22の候補ほか

第2章 「石」ってなんだろう？

「石」とは（鉱物、岩石、宝石、鉱石、化石、盆石、岩、砂、泥、土…）／「鉱物」と「岩石」の違い～ひすいは鉱物それとも岩石？／「鉱物」について 化学組成 結晶構造 結晶の対称性 鉱物の性質 鉱物の分類 ほか

第3章 「鉱物科学」とは？

地球の歴史を探るワンダーな学問！？／地球と宇宙の声を聴く／「石」を採集する／飛んできた石を拾う～「隕石」の起源／「新鉱物」の発見／「石」を作る ほか

第4章 日本の「国石」ひすい

ひすいはなぜ国石になれたのか／ひすいの豆知識／宝石としてのひすい／ひすいの鉱物学・岩石学／ひすいと日本人／ひすい再発見の不思議／ひすい問題／ひすいのワイズユース ほか

第5章 バラエティーに富む「国石」候補たち

国石として選ばれなかった最終4候補（水晶／輝安鉱／自然金／花崗岩）／その他の1次候補 ほか

第6章 生活を支える「鉱物」とチャレンジする「鉱物科学」

昔から利用されていた岩石と鉱物／身近な鉱物／日本の鉱物資源／巨大災害と地球環境問題 ほか

第7章 「鉱物」をみてみよう！

石で楽しむビーチ／石で楽しむ川／石で楽しむハイキング／石で楽しむ街歩き／石で楽しむ博物館／ジオパーク ほか

<発行に関するお問合せは…>

*成山堂書店編集グループ 今野博之 まで お問合せ下さい。

TEL 03-3357-5861/FAX03-3357-5867/E-mail:hiroyuki.konno@seizando.co.jp /〒160-0012 東京都新宿区南元町 4-51